

No.	025	—	1001	事務事業名	放課後児童指導事業（学童クラブ）	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	保護者が就労等の理由により、昼間家庭において監護することができない世帯の児童（小学1～6年生）				根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法						
	事業の目的	最終的	放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。			今年度	基準に沿った適正な運営に努めます。						
	活動内容	①	児童の健康管理、安全確保及び情緒の安定を図ること			④							
		②	遊びの提供、児童の健全育成			⑤							
		③	児童の活動状況の把握及び家庭への連絡										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		登録児童数	各児童クラブの登録数の合計		人	目標	200	350	450	500			
				実績	261	423							
クラブ数		市内の児童クラブ数		ヶ所	目標	7	9	12	12				
					実績	7	9						
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	24,618 千円	47,426 千円	58,852 千円	臨時職員(放課後児童支援員)の賃金については、直接事業費の中に含まれています。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	7,662 千円	11,412 千円	12,182 千円								
		一般財源	5,878 千円	5,900 千円	28,870 千円								
	計(A)	38,158 千円	64,738 千円	99,904 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,409 千円	0.400 人	2,386 千円	0.400 人	2,405 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		40,567 千円	67,124 千円	102,309 千円								
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	共働き家庭・核家族化の増加に伴い、今後も引き続き必要性の高まりが見込まれます。												
有効性	児童の健全育成のため、今後も一層の充実が必要です。												
達成度	施設環境等について基準に沿った運営を進める必要があります。												
効率性	児童数増加対応として、小学校の余裕教室の有効利用を検討する余地があります。												
当面の課題	年々増加する加入希望児童の受入に伴い、施設整備や支援員の確保が必要です。												
改革計画	児童受入のため、小学校の余裕教室の有効活用や支援員の増員、配置、運営方法について検討が必要です。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	各児童クラブにおいては、平成28年度から小学6年生まで受け入れ枠を拡充しました。拡充にあたっては、支援員の質と量を確保するため、常勤支援員を配置するなど、運営体制を強化した結果、スムーズな運営がなされようと考えています。今後は、支援員間の情報共有等保育内容の向上に努める必要があります。												

No.	025	—	1002	事務事業名	地域子育て支援センター運営事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	子育て家庭(保護者、子)				根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法						
	事業の目的	最終的	子育て支援や気になる子の早期発見、早期支援を行い、子どもの健全な生育を図ることを目的とします。			今年度	引き続き関係機関と連携を図りながら、子育て支援に努めます。						
	活動内容	①	育児不安等についての相談事業			④	親子遊びの広場開催						
		②	子育てサークル等の支援			⑤	個別の支援・療育指導						
		③	特別保育事業の支援										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		あおぞら等広場参加者数	イベントの年間参加者延べ人数		人	目標	4,000	4,000	4,000	4,000			
			実績	5,140	4,188								
育ちの支援教室利用者数		年間延べ利用人数		人	目標	400	400	400	400				
				実績	423	324							
相談件数(面接・電話・訪問等)		年間相談件数		件	目標	200	200	200	200				
			実績	218	220								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費	平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
		国・県支出金	4,968 千円		5,202 千円		5,202 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	5,270 千円		6,503 千円		9,392 千円						
		計(A)	10,238 千円		11,705 千円		14,594 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.250 人	7,528 千円	1.250 人	7,455 千円	1.250 人	7,515 千円					
		臨時職員工数・経費	3.000 人	5,769 千円	3.000 人	5,781 千円	3.000 人	5,922 千円					
	全体事業費(A+B)		23,535 千円		24,941 千円		28,031 千円						
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	核家族化等で育児不安を抱える家庭や、発達に支援が必要な児童が増えており、ニーズは年々増加しています。												
有効性	センター事業は、関係機関と連携し、市が率先して実施すべきと考えます。												
達成度	広場への参加人数や相談件数等概ね目標を達成していますが、個々のニーズの多様性に応じた事業内容の見直しは必要と思われます。												
効率性	効率的な運営のため、引き続き活用可能な補助金制度を積極的に取り入れます。												
当面の課題	子育て家庭が参加しやすい、またニーズに応じた子育て支援を実施するとともに、支援が必要な子どもへの早期対応を行うため、各関係機関との連携をさらに強化していく必要があります。												
改革計画	引き続き、実務者会への専門機関の参加機会を設けるとともに、定期的に情報交換を実施し、支援が必要な子どものよりよい発達支援や、関係機関との効果的な連携につなげ、切れ目のない支援を実現します。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	育児不安を抱える家庭や発達に支援が必要な児童は年々増加しており、今後、健康推進課、学校教育課、社会福祉課など関係部局や他の支援施設、事業所との連携強化が益々重要になってきます。また、東温市総合保健福祉センター建設にあたっては、これまでの事業を検証するとともに、新たな事業展開も視野に入れた検討が必要であると考えます。												

No.	025	—	1004	事務事業名	ファミリー・サポート・センターとうおん運営事業	細事務事業名		公的関与	4				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	14年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	育児の手助けを必要とされる方（児童の年齢は0歳から12歳まで）、育児の支援を行いたい方				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子育て家庭に対して、安心して子育てできる環境を提供し、相互援助活動を行います。			今年度	広報等の周知による増員、会員に対する研修会、交流会を積極的に行い、事業の一層の充実に努めます。						
	活動内容	①	幼稚園、保育施設の保育時間前や終了後の預かり、送迎			④	出産前後で子どもの世話ができない時の預かり						
		②	子育て相談			⑤	会員を対象とした研修会、交流会の実施						
		③	病後の回復期にある子どもの世話										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		登録会員数	利用会員、協力会員、両方会員の合計		人	目標	270	270	300	350			
実績			293	306									
事業利用件数		相互援助活動数		件	目標	900	900	900	900				
		実績		532	868								
講習会・交流会参加人数		延べ人数		人	目標	250	250	250	250				
	実績		163	171									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費	平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
		国・県支出金	1,572 千円		1,839 千円		1,572 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	1,723 千円		2,149 千円		2,925 千円						
	計(A)	3,295 千円		3,988 千円		4,497 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,011 千円	0.500 人	2,982 千円	0.500 人	3,006 千円					
		臨時職員工数・経費	1.000 人	1,923 千円	1.000 人	1,927 千円	1.000 人	1,974 千円					
	全体事業費(A+B)	8,229 千円		8,897 千円		9,477 千円							
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	核家族化や人間関係の希薄化で子育て支援のニーズが高まる中、地域の相互援助活動組織として、サポートする重要な事業と思われます。												
有効性	共働きや核家族化により子育て支援を必要とする家庭は、益々増加しており有効と考えます。												
達成度	多様なニーズに柔軟に対応するため、協力会員の確保は不可欠であり更なる周知が必要です。												
効率性	アドバイザー1人で効率よく業務を行っています。												
当面の課題	協力会員の高齢化・人材不足により、十分な対応が難しくなっています。多様化するニーズに対応するため、協力会員の確保が急務と考えます。												
改画	有償ボランティアとしてプラスのイメージが持てるよう広報等で周知を図り、協力会員の確保につなげるため事業の啓発が必要です。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	増大する利用ニーズに対応するためには、協力会員を増やしていく必要があります。そのため、平成28年度から東温市単独事業として、協力会員への助成制度の運用を開始しました。今後、制度を周知し、協力会員の増加に繋げていく必要があります。												

No.	025	—	1016	事務事業名	婚活支援事業			細事務事業名				公的関与	8
PLAN	課名	保育幼稚園課		係名	子育て支援係		電話番号	089-964-4484		メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当		事業期間	27年度～年度		
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち			政策項目	5 子育て支援の充実			主要施策	(4) 婚活への支援		
	事業の対象	市内在住、在勤の20歳以上の独身男女					根拠法令						
	事業の目的	最終的	結婚について意識啓発を図り、出会いイベント等により結婚する人が増え、豊かな家族形成を目指します。				今年度	婚活応援セミナーや相談会を開催し、独身者の不安解消を図ると共に男女の出会いの場を創出します。					
	活動内容	①	自分磨きやコミュニケーション能力の向上を図ります。				④	松山圏域において、婚活イベントを開催し、男女の良き出会いを創出します。					
		②	地域の実情を紹介し、婚活イベント等への参加を促します。				⑤						
		③	個別の相談に応じ、婚活者や親をサポートします。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
		講座参加者人数	婚活応援セミナーや個別相談会への参加延べ人数			人	目標	100	100	100	100		
			実績	58	47								
イベント参加者人数		婚活イベントへの参加延べ人数			人	目標	—	40	40	80			
						実績	—	39					
イベントでのカップル数		婚活イベントでのカップル成立数			組	目標	—	5	5	10			
				実績		—	8						
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費			
	直接事業費			平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	217 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		196 千円	634 千円	821 千円							
	計(A)		196 千円	634 千円	1,038 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	602 千円	0.100 人	596 千円	0.100 人	601 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		798 千円		1,230 千円		1,639 千円						
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	人口減少の抑制を図る観点から、本市でも総合戦略に位置付けられており、結婚を行政が支援していくことは必要と考えています。												
有効性	結婚への意識付けとしてセミナーを開催、不安解消のために個別相談会を開催、男女の良き出会いを創出するためのイベントを開催するなど一貫したサポートを実施しています。												
達成度	セミナー等参加者からのアンケート結果から概ね高評価を得ています。また、出会いイベントにおいては目標を上回るカップルが成立しています。												
効率性	セミナー講師は県法人会連合会から専門職を派遣してもらっています。婚活イベントの開催は松山圏域の他市町との共同開催により効率性を高め実施しています。												
当面の課題	セミナーや出会いのイベントなど多様なニーズに対応できています。今後はお見合い事業を展開するなど、更に結婚への有効性が高い手法を取り入れることが望まれます。												
改 革 画	県法人会連合会ではお見合い事業の実績も高いことから、有効な補助金を活用するなど東温市での実施の可能性について協議します。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	「セミナー」「個別相談会」「イベント」については、えひめ結婚支援センターと連携し、効果的な実施ができたと考えています。今後、縁結びサポーターの育成やサポート専用ブースの設置等新たな事業展開についても検討する必要があります。												

No.	025	—	1017	事務事業名	延長保育事業			細事務事業名				公的関与	9
PLAN	課名	保育幼稚園課		係名	子育て支援係		電話番号	089-964-4484		メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	全部委託		実施計画	該当		事業期間	28年度～年度		
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち			政策項目	5 子育て支援の充実			主要施策	(1)地域における子育て支援の充実		
	事業の対象	市内認定こども園、小規模保育事業所に通う市内在住の園児					根拠法令						
	事業の目的	最終的	市内認定こども園、小規模保育事業所での延長保育サービス料金の減額を目指します。				今年度	市内で延長保育事業を実施している認定こども園、小規模保育事業所と委託契約を締結し、事業費の一部を補助します。					
	活動内容	①	市内の延長保育事業者に対して、委託契約を締結します。				④						
		②	利用延べ回数に応じて、年2回委託料を支払います。				⑤						
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
		施設数	延長保育事業実施施設数			箇所	目標	—	4	4	4		
			実績	—	4								
利用者数		延長保育サービス年間利用延べ人数			人	目標	—	1,200	1,800	2,400			
						実績	—	1,133					
						目標	—						
						実績	—						
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費			
	直接事業費			平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	410 千円	4,354 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		0 千円	208 千円	2,180 千円							
		計(A)		0 千円	618 千円	6,534 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.050 人	298 千円	0.050 人	301 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		0 千円		916 千円	6,835 千円							
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	就労家庭の増加など社会情勢の変化により、やむを得ず子どもを長時間預ける保護者からのニーズが高い事業です。												
有効性	市と事業所が委託契約を締結することで、保護者ニーズの確保が図られています。												
達成度	事業費の一部を補助することで、施設側にとっても事業の拡大が容易となり、保護者ニーズに応えることができています。												
効率性	事業費の大半は保育士などの人件費となっており、保育の質を保つ上でもこれ以上の効率化は困難と言えます。												
当面の課題	当事業は国の基準に基づいて、事業所に対して一定の補助をしています。今後も市民ニーズを確保できるよう適正な執行に努めます。												
改 革 画	事業所に対して、利用者ニーズに応えられるよう経営面の改善を図ります。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	近年の社会情勢において、延長保育のニーズは益々高まっています。各事業所においては、事業費の一部補助により、保育の質が確保され、安心して子どもを預けられる体制の整備が促進されています。												

No.	025	—	1018	事務事業名	放課後子ども環境整備事業	細事務事業名		公的関与	7				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	28年度～28年度				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	放課後児童クラブ利用希望者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	市内放課後児童クラブにおいて、利用希望者全員の受け入れを行います。			今年度	対象者を小学3年生から6年生まで拡大するため、施設・設備の拡充整備を行います。						
	活動内容	①	上林、東谷、西谷地区に新たに放課後児童クラブを開設するため、施設の改修工事と備品の購入を実施します。			④							
		②	利用児童数増加に対応するため、北吉井地区児童クラブ室の改修工事と備品の購入を実施します。			⑤							
		③	利用児童数増加に対応するため、南吉井地区児童クラブと拝志地区児童クラブの備品の購入を実施します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		施設数			設計書・工程表に基づき、適正な改修工事の執行	箇所	目標	—	4	—			
					実績	—	4						
施設数				不足備品の補充と健全育成に必要な備品購入の執行	箇所	目標	—	6	—				
						実績	—	6					
					目標	—							
					実績	—							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費			平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考						
		国・県支出金	0 千円		12,033 千円	0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	0 千円		6,018 千円	0 千円							
		計(A)	0 千円		18,051 千円	0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.200 人	1,193 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		0 千円		19,244 千円	0 千円							
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	子どもを安心して預けられる場所として放課後児童クラブの利用ニーズは非常に高く、就労家庭支援として必要な事業です。												
有効性	環境を整備することで、保護者の安心感が増す上、利用する児童にとっても有益な空間として健全育成に有効です。												
達成度	期日までに整備を完了し、利用希望者の受け入れが可能となりました。												
効率性	工事は入札、備品は見積り合せを実施し、競争により安価な契約ができました。												
当面の課題	施設、備品について、良好な状態での長期維持を目指す必要があります。												
改訂計画	支援員に対して適正な維持管理を徹底すると共に破損等あった場合は、子どもへの危険回避を第一に早急な対応に努めます。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	新規クラブの開設や小学6年生までの受け入れ枠拡充にあたり、施設改修や備品購入等必要な施設整備について、当初計画のとおり作業が完了しました。今後、必要性に応じた新たな事業展開について検討する必要があります。												

No.	025	—	1019	事務事業名	子育て支援拡充事業	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	28年度～年度				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	子ども、子育て家庭				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子どもが健やかに成長できる環境を整備します。			今年度	市内幼稚園、保育所、児童館の内容充実を図ります。						
	活動内容	①	幼稚園、保育所、認定こども園、小規模保育事業所へ巡回指導を実施します。			④	専任の児童館長を配置すると共に職員の正規職員化を図り、サービスの充実・組織体制の強化を目指します。						
		②	幼稚園、保育所の野外遊具設備を拡充します。			⑤							
		③	児童館保育遊具を拡充します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		訪問回数			施設訪問による巡回指導延べ回数	回	目標	—	50	60	60		
						実績	—	44					
施設数				遊具の拡充が行われた施設数	箇所	目標	—	5	5	5			
							実績	—	5				
						目標	—						
						実績	—						
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費			平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	0 千円		13,334 千円	15,661 千円							
	計(A)	0 千円		13,334 千円	15,661 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.100 人	596 千円	0.100 人	601 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	0 千円		13,930 千円	16,262 千円								
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	本事業は市の総合戦略に掲げられており、子育てしやすい環境づくりを目指す上で必要な施策と言えます。												
有効性	未来を担う子どもの健やかな成長を図る上でも施設の整備や巡回による指導・助言は有効性が高いと思われます。												
達成度	巡回訪問では施設側からの要望もあり、適切な指導ができました。各施設の遊具類についても確実に設置ができ、利用者から好評を得ています。												
効率性	人件費に係る部分は効率化にはそぐいません。ハード面については、より効果が高いものに選定して実施していく必要があります。												
当面の課題	拡充内容については定期的な見直しを行い、マンネリ化とにならないような工夫が必要です。												
改訂計画	拡充した施設関係者への聞き取りと利用者へのアンケート等を実施するなど状況を把握し、必要性和効果を検証して行きます。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	児童館においては、児童厚生員等職員体制が強化され、スムーズな児童館運営ができました。また、児童福祉施設の保育遊具を充実することで、サービスの向上が図られました。市内教育・保育施設では、専門員による巡回指導事業により保育内容の充実が図られました。今後とも継続性を持って実施する必要があります。												

No.	025	—	1020	事務事業名	児童福祉施設等人材バンク活用事業	細事務事業名		公的関与	9				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	28年度～年度				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	子ども、親子				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子どもの情操教育の充実、親の子育て知識・技能の取得を図ります。			今年度	幼稚園、保育所、児童館、放課後児童クラブにおいて講座を開催します。						
	活動内容	①	幼稚園、保育所、児童館、放課後児童クラブにおいて、人材バンク登録講師を招き講座を開催します。			④							
		②				⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		講座回数	児童福祉施設における年間延べ活用回数		回	目標	—	200	250	300			
				実績	—	182							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	316千円	770千円								
	計(A)	0千円	316千円	770千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000人	0千円	0.020人	119千円	0.020人	120千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.030人	58千円	0.030人	59千円					
	全体事業費(A+B)		0千円	493千円	949千円								
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	本事業は市の総合戦略に掲げられており、子どもの健やかな成長とその保護者への支援として必要な施策と言えます。												
有効性	身近なまちの先生を活用することで、活躍の場が広がり双方にとって有益な事業です。												
達成度	人材バンク制度初年度のため、登録人数が少なかったため、目標には達しませんでした。今後は増加に併せて活用の機会も増す見込みです。												
効率性	費用面では民間派遣会社に比べて非常に安価となっています。												
当面の課題	放課後児童クラブでは長期休業中の単発開催が主となっており、平常日においても活用できる工夫が必要です。よしいのこども館では夜間の活用について検討が必要です。												
改画	放課後児童クラブや児童館での放課後の時間帯と生涯学習における「こども教室」との事業連携で活用を検討します。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	本事業は総合戦略にも位置づけられており、積極的な事業展開が求められますが、初年度の取り組みとしては、十分評価できる内容であったと考えています。引き続き外部人材の発掘と活用について積極的に取り組む必要があります。												

No.	025	—	1021	事務事業名	子ども用品リサイクル促進事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	全部委託	実施計画	該当	事業期間	28年度～年度				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	子育て家庭				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子育て家庭に必要な子ども用品が無償又は低価格で取得できる循環型支援体制を確立します。			今年度	市内児童館において、不用となった子ども用品の交換・販売を行います。						
	活動内容	①	いわがらこども館、さくらこども館、よしいのこども館において、子ども用品のフリーマーケットを開催します。			④							
		②	フリーマーケット開催に併せて、綿菓子配布や親子参加イベントも同時開催し、リサイクル事業を盛り上げます。			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		参加人数		市内3館の児童館で開催するフリーマーケットに参加した人数		人	目標	—	600	900	1,000		
					実績	—	916						
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	150千円	150千円								
	計(A)	0千円	150千円	150千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000人	0千円	0.020人	119千円	0.020人	120千円					
臨時職員工数・経費		0.000人	0千円	0.030人	58千円	0.030人	59千円						
全体事業費(A+B)		0千円	327千円	329千円									
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	本事業は市の総合戦略に掲げられており、循環型社会形成のためのリサイクル促進と子育て家庭の経済的負担の軽減の両面において必要な施策です。												
有効性	家庭で眠っている子ども用品について、それを必要とする人が利用できる仕組みのため、双方にとって有意義な事業となっています。保護者同士の交流の場としても好評です。												
達成度	当初想定に参加人数を大きく上回り、市民の関心の高さが伺えます。												
効率性	児童館運営委託先である市社会福祉協議会への委託により、施設・経費面で効率化が図られています。												
当面の課題	参加者が大勢になれば、児童館では許容できないため、別の場所での開催も視野に入れる必要があります。												
改訂計画	馴染みの深い児童館での開催は参加のし易さがありますので、開催日数を増やす等で参加人数の均等化を図りたいと考えています。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	当初想定より多くの参加があり、本事業に対する市民の関心の高さを感じました。また、少ない予算で大きな成果があったと考えています。引き続き実施場所や回数について検討し、ニーズに的確に応えていく必要があります。												